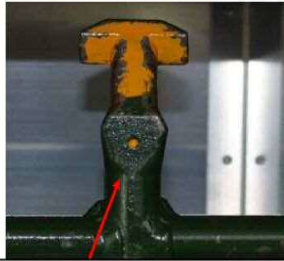
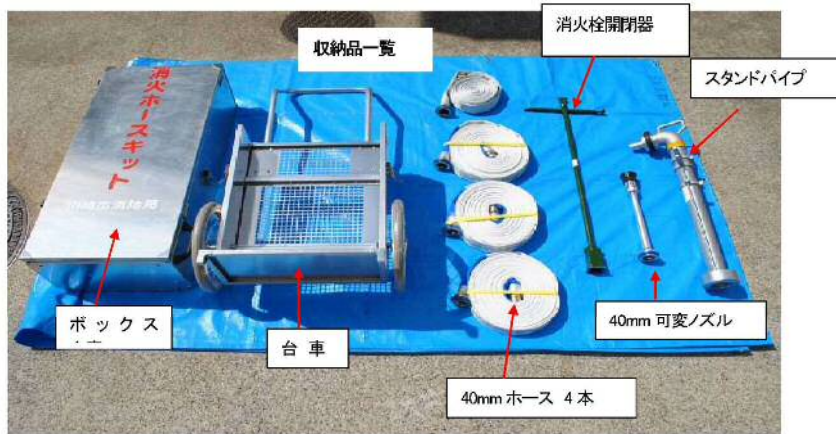


# 消火ホースキットの使用法ご存じですか？

大規模な地震で同時多発的に火災が起きた時は、消防隊が到着できない場合があります。その時、地域住民の皆さんが初期消火の担い手に、この消火ホースキットを活用してもらいますが、使用方法をご存じですか？消火栓に直接接続して初期消火を行うための資器材を台車に積載した移動可能な消火器具です。収納されている直径40ミリの消火ホースや筒先は、消防隊が使用しているものよりも細くて軽いことから、だれでも容易に取り扱うことが可能です。消火ホースキットは、**市内の小中学校等の避難所175箇所**に配備が完了しています。この消火ホースキットを活用し、地域住民が初期消火活動にあたることで、火災による被害を軽減することが期待されています。それでは、取扱い方法を紹介します。

## 消火ホースキット・丸形消火栓取扱要領



- ① 消火栓開閉器具を写真の穴に差し込み、写真目印が上にくるように調整します。
- ② 次に身体に引き付けるように手前に引きながら固定し、てこの要領で蓋を押し上げます。

- ③ 蓋を蝶番を中心に回転させ横へ移動します。



- ④ バルブに消火栓開閉器具を差し込み、バルブを反時計回りにゆっくり回します。
- ⑤ 濁った水が出てきますので、濁りが解消したら一度バルブを閉めて水を止めます。



- ⑥ 吐出口にスタンドパイプを差し込み40mmホースを結合します。



- ⑦ 40mmノズルをホースに結合します。バブルを回し、放水！

避難所及び設置箇所



取扱要領動画

